

祝30周年

日章学園九州国際高等学校校長便り 弥生
建学の精神：道義に徹し、実利を図り、勤労を愛す
学園スローガン：**前進**
学校教育目標：国際的視野と人間性豊かな心を持ち、自ら学び考え、自己の課題を解決できる生徒を育成する。
 令和8年(2026年)3月2日(月)校長 屋田伸仁



Graduation Move forward



3月1日(日)に第42回卒業式が行われました。本校を巣立っていかれる皆さん、卒業おめでとうございます。本年度は本校創立30周年の大きな節目の年でした。皆さんはこれまで本校の歩みに関わって来られた方々への感謝の気持ちを伝え、これから未来に向かって新たな挑戦を始める決意を持つことができましたと思います。また、この一年、えびの京町温泉マラソン大会をはじめ、えびの市留学生歓迎会、国際交流祭り、文化祭、スポーツ交流会、地域とのふれあい活動等、思い出に残る行事が体験できました。そして、ニッパードッグラン登録者数330組達成、ホースセラピーコースの開設準備やゴエモンとクッキーの世話活動等、ますます学校にも明るさや活気が出てきて、充実した1年になりました。

さて、皆さんの門出にあたり、**建学の精神の三つの教え**をはなむけの言葉として贈ります。

一つめは「**道義に徹する**生き方」です。今年の学園スローガンは、「**前進**」です。前向きに進む生き方は、**松下幸之助**の名言や教訓から取り入れられています。彼はあるインタビューで、人生や仕事で一番大切なことは何ですかと問われ、「**まあ、簡単にいうと、みんなに愛されることですね。**」と答えています。まわりから応援され、愛される人の生涯はきっと生きがいや幸福を味わえるものであるはず。人から愛される生き方を大切に、前に進んでください。



二つめは、「**実利を図る**生き方」です。現在、NHK大河ドラマで「**豊臣兄弟**」が放映されています。秀吉が弟の秀長のサポートを受けながら、足軽から天下人までのぼりつめるサクセスストーリーです。秀吉を歌った川柳に「**鳴かぬなら 鳴かせてみよう ホトトギス**」があります。信長の草履を懐で温めて信長が秀吉を高く評価した逸話があります。秀吉は創意工夫の名人です。**自分の置かれた場所**で、**工夫改善**をしながら、**実利を図る**生き方を目指してください。

三つめは、「**勤労を愛する**生き方」です。今年の2月に**ミラノ・コルティナ2026**冬季オリンピックが開催されました。選手達は厳しい練習と努力を積み重ねて日本代表選手になりました。選手達のインタビューを聞くと、**最高の夢舞台で楽しみたい**と言う声を多く聞きました。スポーツの究極の境地は楽しむことだと思いました。「勤労を愛す」とは、「**勤労を楽しむ**」に言い換えてもいいと思います。皆さんも学業や仕事を好きになり、そして楽しんでほしいと思います。



おかげさまで **創立30周年** since 1995
 NISSHOGAKUEN KYUSHU INTERNATIONAL HIGHSCHOOL
日章学園九州国際高等学校